

2 情報の共有と双方向のコミュニケーション
 (1) 市民との情報共有の充実

行財政再構築推進委員会
 資料4 平成28年8月25日

No. 8	項目 多様なメディアを生かした積極的な情報発信	担当課 秘書広報課
----------	----------------------------	--------------

実施目的
 ライフスタイルの多様化や国際化に対応した情報媒体を充実させ、市政情報を容易に入手できるようにする

取組概要
 市ホームページのリニューアルに伴う機能の充実
 スマートフォン用アプリの更なる普及
 ソーシャル・ネットワーキング・サービスの導入・拡大の検討

見込まれる効果	成果指標
時代に即した機能を追加することによって、市政情報に関心の薄い世代へ積極的にアプローチできる	市ホームページアクセス件数 220万件以上

実施内容	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
・ホームページのリニューアルに伴う機能の充実	実施			
・スマートフォンアプリの普及	実施			
・新たなソーシャル・ネットワーキング・サービスの導入検討	検討	実施		

2 情報の共有と双方向のコミュニケーション
 (2) 双方向のコミュニケーション

No.	項目	担当課
9	市民参加のさらなる推進に係る検討	政策課

実施目的
 時代に合った新たな市民参加の手法を検討することによって、より参加の機会を保障するとともに、市民の意見をより適切に反映する

取組概要
 無作為抽出方式による市民参加、インターネットを活用したアンケート調査など、新たな市民参加の手法に係るメリットや効果の比較検討、他市の取組事例の調査等を行い、計画策定等への活用を検討する。

見込まれる効果	成果指標
さらなる市民の参加の機会の保障 さらなる市民意見の市政への反映	新たな市民参加の手法を活用した計画等の件数

実施内容	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
・新たな市民参加の手法	調査・検討	実施		→

2 情報の共有と双方向のコミュニケーション
 (2) 双方向のコミュニケーション

No. 10	項目 なるほど出前講座「デリバリーこいだいら」の推進	担当課 秘書広報課
-----------	-------------------------------	--------------

実施目的
 市政に関する基礎的な情報等の提供の推進を図る

取組概要
 市民ニーズに合わせた出前講座を実施
 講座メニュー改定

見込まれる効果	成果指標
市民の市政への理解を促進できるとともに、市民ニーズ、意識等の把握ができる	出前講座参加人数 延べ 1000 人/年

実施内容	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
・ 出前講座	実施			→